

事業区分	継続	事業名	食生活改善推進員活動支援事業			
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	食生活を中心に市民の健康づくりを推進するボランティアとして食生活改善推進員活動を支援する。		区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	1	保健衛生費	
			目	1	保健衛生総務費	
事業	1	本庁保健衛生総務費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援					
R3年度事業の概要	食生活を中心に市民の健康づくりを推進するボランティアとして食生活改善推進協議会を結成。その活動方針について助言するとともに活動補助金を交付する。		財源の内訳 (単位：千円)			
			分担金 負担金			
事業の 目標・成果 (これまでの成 果, 今後の見通 し)	R3年度食生活推進員 (R2年度会員数84人) ・市内各地域での食育推進活動 ・ウェルネスシティ宇陀市健康づくり計画推進活動(食育推進) ・市イベントでの協力 ・日本食生活協会の食育事業の実施 (親子料理、生涯骨太クッキング、男性の為の料理教室、高齢者の良い食事の普及活動等) ・奈良県及び中和保健所と連携し生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業の実施。		使用料 手数料			
			国 費			
			県 費			
			市 債			
			その他			
			一般財源	350		
			R3予算額	350		
			R2 当初予算額	350		
			R2 現計予算額	350		
			増減額			
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	350	350				
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	1,950	1,950				
活動指標名	会員数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	102	単位	人	84	単位	人
単位当たりコスト (円)	19,118		23,214			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現					

事業区分	継続	事業名	医療介護連携ICT負担金		
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市民が住み慣れた地域で、安心安全の医療介護サービスを受けることを推進するための地域ケアシステム構築の一部であり、中核病院や内科・歯科診療所、訪問看護、薬局、介護事業所などにおいてネットワークを結び、情報を共有し医療・介護サービスの向上・効率化を目指す。		区分	No.	区分名
			款	4	衛生費
			項	1	保健衛生費
			目	1	保健衛生総務費
事業	1	本庁保健衛生総務費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 1-4-2 地域医療と福祉の連携の推進				
R3年度事業の概要	一般社団法人宇陀地域医療・介護連携ネットワーク運営協議会により稼働しているシステムの運用費用については、参加施設が負担することになるが、等事業は市民のための事業で公益性があり、今後地域包括ケアを進めていくために必要な事業であるため、行政も維持費の負担をする。 440,000円×12か月=5,280,000円		財源の内訳 (単位：千円)		
			分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	平成30年度に、一般社団法人宇陀地域医療・介護連携ネットワーク運営協議会を設立し運営。市民が住み慣れた地域で、安心して医療介護サービスを受けることを推進するための一部であり、医療介護サービスの向上・効率化を目指す。		使用料手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他	5,280	
			一般財源		
			R3予算額	5,280	
			R2当初予算額	6,000	
			R2現計予算額	6,000	
			増減額	▲ 720	
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	4,800	6,000	地域づくり推進基金繰入金 5,280千円		
従事職員数【人工】	3.00	3.00	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実		
人件費 (人工×8,000千円)	24,000	24,000			
総事業費：人件費含む (千円)	28,800	30,000			
活動指標名	市民同意数				
活動指標の算式	-				
活動指標の実績(見込)	5,400	単位 人	6,500	単位 人	
単位当たりコスト (円)	5,333		4,615		

事業区分	継続	事業名	高齢者予防接種事業																													
所管課	健康増進課		(健康福祉部)																													
<b>事業の目的</b> 65歳以上の高齢者及び60～65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方に対し、インフルエンザの罹患あるいは重症化を予防することを目的に予防接種を実施する。 また、肺炎の重症化を予防することを目的に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種する。			宇陀市一般会計予算																													
			区分	No.	区分名																											
			款	4	衛生費																											
			項	1	保健衛生費																											
			目	2	予防費																											
事業	1	本庁予防費																														
根拠条例等	予防接種法 宇陀市インフルエンザ予防接種実施要項																															
総合計画	基本計画 1-1-2 保健事業の充実																															
R3年度事業の概要	医療機関において各自予約の上、接種を受ける。 ①インフルエンザ対象者：接種当日満65歳以上の方 60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方 →接種回数：1回 自己負担金1,500円以外の費用を補助する。 ②高齢者肺炎球菌予防接種対象者：接種当日65歳以上の方 60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方 →接種補助回数：1回 自己負担金2,000円以外の費用を補助する。			<b>財源の内訳 (単位：千円)</b>																												
	<b>事業の目標・成果</b> (これまでの成果, 今後の見通し)			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">高齢者インフルエンザ (単位：人)</th> <th colspan="2">高齢者肺炎球菌 (単位：人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26年度</td> <td>6,366</td> <td>H27年度</td> <td>1,234</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>6,263</td> <td>H28年度</td> <td>1,389</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>6,465</td> <td>H29年度</td> <td>1,455</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>6,246</td> <td>H30年度</td> <td>1,339</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>6,191</td> <td>R元年度</td> <td>393</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>6,489</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		高齢者インフルエンザ (単位：人)		高齢者肺炎球菌 (単位：人)		H26年度	6,366	H27年度	1,234	H27年度	6,263	H28年度	1,389	H28年度	6,465	H29年度	1,455	H29年度	6,246	H30年度	1,339	H30年度	6,191	R元年度	393	R元年度	6,489	
高齢者インフルエンザ (単位：人)		高齢者肺炎球菌 (単位：人)																														
H26年度	6,366	H27年度	1,234																													
H27年度	6,263	H28年度	1,389																													
H28年度	6,465	H29年度	1,455																													
H29年度	6,246	H30年度	1,339																													
H30年度	6,191	R元年度	393																													
R元年度	6,489																															
<b>事業のコスト</b>		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)																													
決算額又は決算見込額 (千円)		32,464	36,231																													
従事職員数【人工】		0.40	0.40																													
人件費 (人工×8,000千円)		3,200	3,200																													
総事業費：人件費含む (千円)		35,664	39,431																													
活動指標名		接種者数																														
活動指標の算式		-																														
活動指標の実績(見込)		6,882	単位	人	8,300																											
単位当たりコスト (円)		5,182	単位	人	4,751																											
		<b>特定財源の状況</b> 雑入(予防接種自己負担金) 1,070千円																														
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																														

事業区分	継続	事業名	定期予防接種事業																																																					
所管課	健康増進課		(健康福祉部)																																																					
事業の目的 予防接種の実施によって感染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。			宇陀市一般会計予算																																																					
			区分	No.	区分名																																																			
			款	4	衛生費																																																			
			項	1	保健衛生費																																																			
			目	2	予防費																																																			
事業	1	本庁予防費																																																						
根拠条例等	予防接種法																																																							
総合計画	基本計画 1-1-2 保健事業の充実																																																							
R3年度事業の概要	定期予防接種を医療機関で接種する。 R3年度予算額 需用費 230千円 役務費 156千円 委託料 34,403千円 負担金 120千円			財源の内訳 (単位：千円)																																																				
	R元年度接種者数 (単位：人) <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>BCG</td><td>104</td></tr> <tr><td>ヒブワクチン</td><td>414</td></tr> <tr><td>小児肺炎球菌</td><td>422</td></tr> <tr><td>ポリオ(不活化)</td><td>0</td></tr> <tr><td>三種混合(DPT)</td><td>0</td></tr> <tr><td>四種混合(DPT-IPV)</td><td>452</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>MR</td><td>261</td></tr> <tr><td>水痘</td><td>208</td></tr> <tr><td>子宮頸がん</td><td>0</td></tr> <tr><td>日本脳炎(幼児)</td><td>422</td></tr> <tr><td>日本脳炎(学童)</td><td>353</td></tr> <tr><td>二種混合(DT)</td><td>181</td></tr> <tr><td>B型肝炎</td><td>323</td></tr> </tbody> </table>			種別	接種者数	BCG	104	ヒブワクチン	414	小児肺炎球菌	422	ポリオ(不活化)	0	三種混合(DPT)	0	四種混合(DPT-IPV)	452	種別	接種者数	MR	261	水痘	208	子宮頸がん	0	日本脳炎(幼児)	422	日本脳炎(学童)	353	二種混合(DT)	181	B型肝炎	323	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>34,909</td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>34,909</td></tr> <tr><td>R2当初予算額</td><td>39,971</td></tr> <tr><td>R2現計予算額</td><td>39,971</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 5,062</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	34,909	R3予算額	34,909	R2当初予算額	39,971	R2現計予算額	39,971	増減額
種別	接種者数																																																							
BCG	104																																																							
ヒブワクチン	414																																																							
小児肺炎球菌	422																																																							
ポリオ(不活化)	0																																																							
三種混合(DPT)	0																																																							
四種混合(DPT-IPV)	452																																																							
種別	接種者数																																																							
MR	261																																																							
水痘	208																																																							
子宮頸がん	0																																																							
日本脳炎(幼児)	422																																																							
日本脳炎(学童)	353																																																							
二種混合(DT)	181																																																							
B型肝炎	323																																																							
分担金負担金																																																								
使用料手数料																																																								
国費																																																								
県費																																																								
市債																																																								
その他																																																								
一般財源	34,909																																																							
R3予算額	34,909																																																							
R2当初予算額	39,971																																																							
R2現計予算額	39,971																																																							
増減額	▲ 5,062																																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)																																																								
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																																																			
決算額又は決算見込額 (千円)		33,114	39,971																																																					
従事職員数【人工】		1.50	1.50																																																					
人件費 (人工×8,000千円)		12,000	12,000																																																					
総事業費：人件費含む (千円)		45,114	51,971																																																					
活動指標名		接種者数																																																						
活動指標の算式		-																																																						
活動指標の実績(見込)		3,140	単位	人		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																																																		
単位当たりコスト (円)		14,368	単位	人																																																				
		19,407																																																						

事業区分	継続	事業名	緊急風しん抗体検査事業			
所管課	健康増進課		(健康福祉部)			
			宇陀市一般会計予算			
事業の目的	平成30年の風しんの流行の拡大を受けて、抗体保有率が80%と低い39歳～56歳の男性を対象に、風しんの抗体検査とワクチン接種を組み合わせ対応する。この世代の全年齢層の抗体保有率を85%以上とすることを旨とし、令和元年度より3年間重点的・集中的に対策を行う。		区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	1	保健衛生費	
			目	2	予防費	
事業	1	本庁予防費				
根拠条例等	予防接種法					
総合計画	基本計画 1-3-3 母子保健事業の充実					
R3年度事業の概要	風しんの定期接種が一度もなかった39歳～56歳の男性を予防接種法に基づく定期接種の対象とし、ワクチンの効率的な活用のために、まずは抗体検査を全国無料で実施する。そのうち、十分な抗体価がない人に対し予防接種を実施する。 39歳～56歳の男性約2,300人(令和元年度未受診者) 内訳 需用費 98千円 役務費 171千円 委託料・風しん抗体検査 2,800千円 ・風しん麻しん予防接種 1,283千円		財源の内訳 (単位：千円)			
			分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	抗体保有率が低い39歳～56歳の男性を対象に、風しんの抗体検査とワクチン接種を組み合わせ実施することで、風しんの発生及びまん延を予防することができる。		使用料手数料			
			国費	1,534		
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源			
			R3予算額	4,352		
			R2当初予算額	6,857		
R2現計予算額	6,857					
増減額	▲ 2,505					
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	4,779	6,857		感染症予防事業費等補助金 1,534千円		
従事職員数【人工】	0.30	0.30				
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400				
総事業費：人件費含む (千円)	7,179	9,257				
活動指標名	抗体検査・予防接種者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	190	単位	人	150	単位	人
単位当たりコスト (円)	37,784		61,713			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実					

事業区分	継続	事業名	成人・女性等がん検診事業																																											
所管課	健康増進課		(健康福祉部)																																											
事業の目的	宇陀市における死因別順位は、1位が悪性新生物（がん）・2位心疾患、3位肺炎となっており、がんの早期発見のために検診は最も重要である。市民にがん検診の機会を提供するとともに、個別の受診勧奨・再勧奨、がんに関する正しい知識の普及啓発等を行うことにより、がん検診の受診率向上を図り、がんによる死亡率を減少させることを目的とする。				宇陀市一般会計予算																																									
					区分 No.	区分名																																								
					款	4	衛生費																																							
					項	1	保健衛生費																																							
目	4	健康づくり費																																												
事業	1	本庁健康づくり費																																												
根拠条例等	宇陀市健康診査実施に関する要綱																																													
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援																																													
R3年度事業の概要	<p>大腸・胃・肺・前立腺がん検診は各保健センターで実施する集団検診と、市内医療機関、宇陀市立病院、済生会中和病院等で実施する個別検診の体制で実施する。</p> <p>子宮・乳がん検診は各保健センターで実施する集団検診（女性のがん検診）と、医療機関個別検診の体制で実施する。</p> <p>「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」を活用した、がん検診の個別の受診勧奨・再勧奨等の事業を行う。</p>				財源の内訳（単位：千円）																																									
					分担金負担金																																									
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	<p>がん検診受診率は奈良県平均より高い。毎年、十数名のがん確定診断者があり、早期治療につなげている。</p> <p>【各検診受診者数】</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>2,582</td> <td>2,584</td> <td>2,598</td> <td>2,648</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>1,609</td> <td>1,665</td> <td>1,682</td> <td>1,483</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診</td> <td>1,954</td> <td>2,067</td> <td>2,088</td> <td>2,135</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td>940</td> <td>865</td> <td>951</td> <td>1,022</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診</td> <td>1,101</td> <td>1,308</td> <td>1,051</td> <td>1,066</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>1,101</td> <td>1,214</td> <td>1,074</td> <td>1,043</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,287</td> <td>9,703</td> <td>9,444</td> <td>9,397</td> </tr> </tbody> </table>					H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	大腸がん検診	2,582	2,584	2,598	2,648	胃がん検診	1,609	1,665	1,682	1,483	肺がん検診	1,954	2,067	2,088	2,135	前立腺がん検診	940	865	951	1,022	子宮がん検診	1,101	1,308	1,051	1,066	乳がん検診	1,101	1,214	1,074	1,043	合計	9,287	9,703	9,444	9,397	国費	
						H28年度	H29年度	H30年度	R元年度																																					
					大腸がん検診	2,582	2,584	2,598	2,648																																					
					胃がん検診	1,609	1,665	1,682	1,483																																					
					肺がん検診	1,954	2,067	2,088	2,135																																					
					前立腺がん検診	940	865	951	1,022																																					
					子宮がん検診	1,101	1,308	1,051	1,066																																					
					乳がん検診	1,101	1,214	1,074	1,043																																					
					合計	9,287	9,703	9,444	9,397																																					
					県費																																									
市債																																														
その他	2,805																																													
一般財源	34,647																																													
R3予算額	37,452																																													
R2当初予算額	35,417																																													
R2現計予算額	35,417																																													
増減額	2,035																																													
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況																																											
決算額又は決算見込額（千円）	33,446	35,417	雑入（がん検診自己負担金） 2,805千円																																											
従事職員数【人工】	1.50	1.50	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																																											
人件費（人工×8,000千円）	12,000	12,000																																												
総事業費：人件費含む（千円）	45,446	47,417																																												
活動指標名	受診者数																																													
活動指標の算式	—																																													
活動指標の実績(見込)	9,397	単位 人	9,675	単位 人																																										
単位当たりコスト（円）	4,836		4,901																																											



事業区分	継続	事業名	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業		
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	死亡原因の第1位である‘がん’を早期発見し早期治療につなげるため、個別の受診勧奨・再勧奨、無料クーポン券の配布、がんに関する正しい知識の普及啓発、精密検査未受診者に対する再勧奨の徹底等を行うことにより、がんによる死亡者数を減少させることを目的とする。		区分	No.	区分名
			款	4	衛生費
			項	1	保健衛生費
			目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費			
根拠条例等	がん予防・早期発見の推進とがん医療水準均てん化の促進 特別予算				
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援				
R3年度事業の概要	<p>「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として、69歳までのがん検診全対象者へ個別勧奨及び一部対象者への再勧奨を実施。</p> <p>令和元年度より、子宮がん検診は年度末年齢21歳、乳がん検診は年度末年齢41歳のみ無料クーポン券等を配布（国庫補助金の事業対象者）。また精密検査未受診者に対する受診勧奨を行う。</p>		財源の内訳 (単位：千円)		
	<p>乳がん・子宮がんの節目年齢のクーポン事業、がん検診受診勧奨事業を実施。</p> <p>令和元年度無料クーポン受診者（受診率）</p> <p>子宮がん検診 13人（9.4%）</p> <p>乳がん検診 41人（24.4%）</p>		分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)			使用料手数料		
			国費	547	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	1,038	
			R3予算額	1,585	
			R2当初予算額	1,313	
		R2現計予算額	1,313		
		増減額	272		
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,540	1,313		
従事職員数【人工】		0.50	0.50		
人件費 (人工×8,000千円)		4,000	4,000		
総事業費：人件費含む (千円)		5,540	5,313		
活動指標名		無料クーポン受診者数			
活動指標の算式		-			
活動指標の実績(見込)		54	単位	人	35
単位当たりコスト (円)		102,593	151,800		
		特定財源の状況			
		新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金 547千円			
備考		<p>&lt;予算案重点事業&gt;</p> <p>【重点事業】</p> <p>1. 健幸なまち</p> <p>1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現</p>			

事業区分	新規	事業名	骨髄移植ドナー支援事業補助金			
所管課	健康増進課		(健康福祉部)			
事業の目的 骨髄又は抹消血幹細胞の提供を行った方の負担軽減を図り、骨髄等の移植の推進及び骨髄ドナー登録者の増加を目的とする。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	1	保健衛生費	
			目	4	健康づくり費	
事業	1	本庁健康づくり費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 1-1-2 保健事業の充実					
R3年度事業の概要	骨髄提供に際して通院、入院及び面談に必要な日数に応じて、1日当たり2万円の助成金を交付する（上限14万円）。  20,000円×最大7日=140,000円			財源の内訳（単位：千円）		
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し） 適合通知を受けても雇用形態が不安定なため移植を断念するケースは約45%あること、さらにコロナ禍で雇用不安定となり移植を断念する人が増えるのを防ぐため支援を行う。			分担金負担金		
使用料手数料						
国費						
県費						
市債						
その他				140		
一般財源						
R3予算額				140		
R2当初予算額						
R2現計予算額	280					
増減額	140					
事業のコスト			令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		
決算額又は決算見込額（千円）				140		
従事職員数【人工】				0.10		
人件費（人工×8,000千円）				800		
総事業費：人件費含む（千円）				940		
活動指標名			申請者数			
活動指標の算式			-			
活動指標の実績(見込)				1	人	
単位当たりコスト（円）				940,000		
			特定財源の状況			
			ふるさと応援基金繰入金 140千円			
			備考			
			<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健全なまち 4. 地域医療体制の充実			



事業区分	新規	事業名	リモート保健相談事業						
所管課	健康増進課	(健康福祉部)			宇陀市一般会計予算				
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、対面での保健指導や教室が気軽に実施できない現状の中、生活習慣病の保健指導（食事、運動など）や健康相談をICTを活用して実施する。				区分 No.	区分名			
					款	4	衛生費		
					項	1	保健衛生費		
					目	4	健康づくり費		
					事業	1	本庁健康づくり費		
根拠条例等									
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援								
R3年度事業の概要	ラインやZOOMを活用した個別相談（ZOOMやラインへの通信が可能な方で接続料は相談者負担とし、自宅から相談）。				財源の内訳（単位：千円）				
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>169</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	役務費	169	分担金 負担金
科目	金額								
役務費	169								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	対面での相談が気軽にできない中、コロナ禍であっても自宅において相談できる環境を整える。				使用料 手数料				
					国 費				
					県 費				
					市 債				
					その他				
					一般財源	169			
					R3予算額	169			
					R2 当初予算額				
R2 現計予算額									
増減額	169								
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額 (千円)		/							
従事職員数【人工】									
人件費 (人工×8,000千円)									
総事業費：人件費含む (千円)									
活動指標名									
活動指標の算式				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現					
活動指標の実績(見込)		単位	単位						
単位当たりコスト (円)									

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	妊婦健康診査・母子健康手帳交付事業				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	妊娠経過と出生後の児の成長、予防接種歴を記録する母子健康手帳を妊娠が分った時点で交付する。交付時の保健指導は、妊娠・出産に対する不安や悩みの把握・相談とともに今後の関わりや支援のきっかけの機会となる。 妊婦の健康管理や異常の早期発見のために定期的な妊婦健康診査の受診を徹底するため費用を助成する。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費					
根拠条例等	母子保健法						
総合計画	基本計画 1-3-3 母子保健事業の充実						
R3年度事業の概要	母子健康手帳発行時に、妊婦健康診査補助券綴り(40枚分の補助券、1枚2,500円)を発行し、健診時に検診費用として医療機関へ支払う。 母子健康手帳・妊婦健康診査補助券は、健康増進課・中央保健センターで交付。 低所得者を対象に妊婦判定料全額補助事業を実施(市町村民税非課税世帯<生保含む>)。				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	妊婦が安心して健診を受けることができ、妊婦と胎児の健康管理の向上が図れる。  妊婦健康診査・母子手帳交付				使用料手数料		
					国費		
	県費						
	市債						
	その他						
	一般財源	10,425					
	R3予算額	10,425					
	R2当初予算額	11,249					
	R2現計予算額	11,249					
	増減額	▲ 824					
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	10,780	11,249					
従事職員数【人工】	0.30	0.30					
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400					
総事業費：人件費含む (千円)	13,180	13,649					
活動指標名	妊婦健康診査補助券交付数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	174	単位	人	170		単位	人
単位当たりコスト (円)	75,747			80,288			
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実					

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	乳幼児健康診査																								
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	乳幼児の発育状況や育児の状況を把握することにより、必要な助言・指導を行い、乳幼児の健康の保持・増進を図るとともに、育児不安の軽減を図ることを目的に健康診査を実施する。 発達の節目の時期に合わせて下記の健康診査を実施する。 乳児健康診査（4～5カ月児、10～11カ月児） 1歳6カ月児健康診査 2歳児歯科健康診査 3歳児健康診査				区分	No.	区分名																				
					款	4	衛生費																				
					項	1	保健衛生費																				
					目	4	健康づくり費																				
					事業	4	本庁母子健康づくり費																				
根拠条例等	母子保健法																										
総合計画	基本計画 1-3-3 母子保健事業の充実																										
R3年度事業の概要	大宇陀・菟田野地域の健康診査は大宇陀保健センター、榛原・室生地域の健康診査は中央保健センターで実施。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、内科及び歯科健診を個別医療機関で（委託）、乳児健診については保健師が出向し市立病院に委託し実施。				財源の内訳（単位：千円）																						
					分担金負担金																						
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	乳幼児の発育状況や育児の状況を把握し、乳幼児の健康の保持・増進を図るとともに、虐待問題の早期発見のためにも重要な機会となる。そのため、健診未受診者の全数把握に努め、健診受診率100%を目指す。 健診の結果、経過観察等必要な乳幼児については、個別面接による継続支援や、心理発達相談員による発達相談などにつなげ発育、発達支援をする。また必要な乳幼児には関係機関（子育て支援センター、介護福祉課、教育委員会、幼稚園、保育所など）と連携した育児支援を行っている。 令和元年度実施状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象</th> <th>健診回数</th> <th>受診数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">乳児健康診査</td> <td>4～5カ月児</td> <td>12</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>10～11カ月児</td> <td>12</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">健康診査</td> <td>1歳6カ月児</td> <td>7</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>2歳児歯科</td> <td>7</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>8</td> <td>128</td> </tr> </tbody> </table>					対象	健診回数	受診数	乳児健康診査	4～5カ月児	12	103	10～11カ月児	12	97	健康診査	1歳6カ月児	7	110	2歳児歯科	7	126	3歳児	8	128	使用料手数料	
						対象	健診回数	受診数																			
					乳児健康診査	4～5カ月児	12	103																			
						10～11カ月児	12	97																			
					健康診査	1歳6カ月児	7	110																			
						2歳児歯科	7	126																			
						3歳児	8	128																			
					国費																						
					県費																						
					市債																						
その他																											
一般財源		4,011																									
R3予算額		4,011																									
R2当初予算額		1,220																									
R2現計予算額		3,620																									
増減額		2,791																									
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況																								
決算額又は決算見込額（千円）	1,785	3,620																									
従事職員数【人工】	2.20	2.20																									
人件費（人工×8,000千円）	17,600	17,600																									
総事業費：人件費含む（千円）	19,385	21,220																									
活動指標名	受診者数																										
活動指標の算式	—																										
活動指標の実績(見込)	564	単位	人	560	単位	人	備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																			
単位当たりコスト（円）	34,371			37,893																							

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	育児教室・相談事業（育児支援・発達支援）							
所管課		健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算					
事業の目的	【訪問支援】新生児、産婦、乳幼児の家庭訪問を通して個別の状況把握をし、きめ細かい指導を実施する。 【育児教室】乳児の保護者を対象に、講義・実習・交流により、知識の普及や保護者同士の交流のきっかけづくりをする。 【発達相談】心理発達相談員による発達相談及び児への関わり方の相談、助言の場とする。					区分	No.	区分名		
						款	4	衛生費		
						項	1	保健衛生費		
						目	4	健康づくり費		
						事業	4	本庁母子健康づくり費		
根拠条例等	母子保健法									
総合計画	基本計画 1-3-3 母子保健事業の充実									
R3年度事業の概要	【訪問支援】乳児(新生児・未熟児)・産婦訪問指導を実施(こども未来課の「こんにちは赤ちゃん事業」と連携)。その他、健診を受診しない児や経過観察が必要な児も訪問等により指導する。 【育児教室】教室形式での育児支援として、ひよこクラス(育児教室)を4クール開催(1クール3回)。 【発達相談】年22回、各保健センターで発達相談を実施。					財源の内訳 (単位:千円)				
						分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和元年度実績 【訪問支援】訪問延件数 305件 【育児教室(ひよこクラス)】3回/1教室×4教室 実施 参加実人数 41組 参加延人数 保護者 91人 【発達相談】14回実施 実人数18人 延23人実施					使用料手数料				
						国費				
						県費				
						市債				
						その他	36			
						一般財源	390			
						R3予算額	426			
						R2当初予算額	668			
R2現計予算額	668									
増減額	▲ 242									
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況					
決算額又は決算見込額 (千円)		526	668		保健衛生費雑入(育児教室託児自己負担金) 36千円					
従事職員数【人工】		0.50	0.50		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実					
人件費 (人工×8,000千円)		4,000	4,000							
総事業費:人件費含む (千円)		4,526	4,668							
活動指標名		参加人数								
活動指標の算式		-								
活動指標の実績(見込)		91	単位	人	50	単位	人			
単位当たりコスト (円)		49,736		93,360						

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	産婦人科一時救急体制整備負担金					
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算					
事業の目的	平成19年8月に起きた妊婦搬送事案を受け、産婦人科の一次救急体制の整備が最も重要な課題であるとされ、体制確保のために必要な経費を県と市町村で負担するものである。		区分	No.	区分名			
			款	4	衛生費			
			項	1	保健衛生費			
			目	4	健康づくり費			
事業	4	本庁母子健康づくり費						
根拠条例等	周産期医療対策事業実施要綱（奈良県）							
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実							
R3年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、妊婦の救急時の受け入れを確保する。病院群輪番制及び在宅当番医制による毎休日・夜間の救急体制を確保する。		財源の内訳 (単位：千円)					
			分担金負担金					
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	平成20年2月から病院群輪番体制及び在宅当番医制により毎休日・夜間に救急体制を確保することができる。  平成28年度 4人 平成29年度 5人 平成30年度 4人 令和元年度 5人		使用料手数料					
			国費					
			県費					
			市債					
			その他					
			一般財源					
			R3予算額			587		
			R2当初予算額			617		
			R2現計予算額			617		
			増減額			▲ 30		
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)		571	617					
従事職員数【人工】		0.10	0.10					
人件費 (人工×8,000千円)		800	800					
総事業費：人件費含む (千円)		1,371	1,417					
活動指標名		受診患者数						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		5	単位	人		5	単位	人
単位当たりコスト (円)		274,200		283,400				
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実						

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	小児深夜診療負担金（橿原市休日夜間応急診療所）				
所管課		健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成9年度から県の事業として小児2次救急輪番体制を開始したが、1次救急を十分に整備しないままであったから、1次救急患者が2次救急輪番病院に殺到し、診療に支障をきたした。 これを解消すべく、1次救急を行う休日夜間応急診療所の空白時間をなくすような体制づくりを行った。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費					
根拠条例等	橿原市休日夜間応急診療所における小児深夜診療経費に係る負担金に関する協定書						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実						
R3年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、小児の救急時の受け入れを確保する。奈良県の中南和30市町村により、橿原市休日夜間応急診療所の運営費を負担する。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	橿原休日夜間応急診療所において、小児の休日・夜間の受診体制を確保することができる。 【宇陀市小児受診者数】 平成26年度 34人 平成27年度 25人 平成28年度 29人 平成29年度 36人 平成30年度 27人 令和元年度 19人				使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,264	
					R3予算額	1,264	
					R2当初予算額	1,150	
					R2現計予算額	1,150	
					増減額	114	
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	1,408	1,150					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む(千円)	2,208	1,950					
活動指標名	受診患者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	19	単位	人	10	単位	人	
単位当たりコスト(円)	116,211		195,000		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実	

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て世代包括支援事業		
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して、総合相談支援を提供するワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）の整備を図るとともに、保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて支援プランを作成することにより妊産婦等の切れ目ない支援を実施する。		区分	No.	区分名
			款	4	衛生費
			項	1	保健衛生費
			目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費			
根拠条例等	母子保健法、子ども・子育て支援法				
総合計画	基本計画 1-3-3 母子保健事業の充実				
R3年度事業の概要	悩みを抱える妊産婦を早期に発見し、相談支援しながら、児童虐待の予防・早期発見に努める。		財源の内訳（単位：千円）		
	[H30年度より開始] 妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援することで、育児不安やストレスが軽減され、乳幼児の健やかな成長発達や虐待予防につながる。 また、ハイリスク妊婦を妊娠届出時等早期に把握し、妊娠期から関わることで、出産・退院後の早期支援と継続した関わりができる。		分担金負担金		
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	電話相談実施率（単位：％）		使用料手数料		
		平成30年度	令和元年度	国費	1,075
	妊婦	97.6	71.9	県費	1,075
	産婦	97.6	100.0	市債	
			その他		
			一般財源	1,077	
			R3予算額	3,227	
			R2当初予算額	3,058	
			R2現計予算額	3,058	
			増減額	169	
事業のコスト			令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	
決算額又は決算見込額（千円）			1,182	3,056	
従事職員数【人工】			0.20	0.20	
人件費（人工×8,000千円）			1,600	1,600	
総事業費：人件費含む（千円）			2,782	4,656	
活動指標名			相談件数		
活動指標の算式			-		
活動指標の実績(見込)			250	単位	件
			250	単位	件
単位当たりコスト（円）			11,128	18,624	
			特定財源の状況 子ども・子育て支援交付金 （国） 1,075千円 （県） 1,075千円		
			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実		



令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	産前・産後サポート事業				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	最も育児不安に陥りやすく虐待死亡の割合が高い0歳児を持つ産婦に対して、離乳食相談や乳房管理を含めた身体的・精神的な相談支援を専門職（管理栄養士・助産師等）が実施することで、安心して子育てができる支援体制づくりをする。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費					
根拠条例等	母子保健医療対策総合支援事業（要綱）						
総合計画	基本計画 1-3-3 母子保健事業の充実						
R3年度事業の概要	【授乳相談】 ・母乳育児などで悩みを抱えた産婦に対し、定期的に助産師等による専門的な相談日を設ける。 【離乳食相談】 ・概ね6か月から1歳までの児をもち、離乳食に悩みを持つ産婦（養育者）に対し、定期的に管理栄養士等による専門的な相談日を設ける。 【リモート相談】 ・コロナ禍で、対面での相談が不安な妊産婦に対し、自宅などの安全な場所で安心して相談できる体制を整え、相談に応じる。				財源の内訳（単位：千円）		
	0歳児を持つ産婦（養育者）に対して、専門的な相談支援を行う事で育児不安の軽減を図る。また、継続支援が必要なケースを早期に発見し、支援につなげることにより、産婦（養育者）がより安心して子育てができ、虐待予防につなげることができる。				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					使用料手数料		
					国費	136	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	137	
					R3予算額	273	
					R2当初予算額	176	
				R2現計予算額	176		
				増減額	97		
事業のコスト		令和元年度(実績)		令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額（千円）		419		176		妊娠・出産包括支援事業補助金 136千円	
従事職員数【人工】		0.20		0.20			
人件費（人工×8,000千円）		1,600		1,600			
総事業費：人件費含む（千円）		2,019		1,776			
活動指標名		相談者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		19	単位	人	24	単位	人
単位当たりコスト（円）		106,263		74,000		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実	

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	産後ケア事業			
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	出産後の入院を要しない程度の心身の不調・育児不安がある、又は身近に育児の支援者がいない等の母子に対して、産後ケアを実施することにより出産後の母親の身体的回復及び心理的な安定を促すとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が健やかな育児ができるよう子育て支援の一助とすることで、児童虐待防止につなげる。			区分	No.	区分名
				款	4	衛生費
				項	1	保健衛生費
				目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費				
根拠条例等	母子保健医療対策総合支援事業（要綱）					
総合計画	基本計画 1-3-3 母子保健事業の充実					
R3年度事業の概要	【事業概要】 ①宿泊（ショートステイ）型 病院や助産所に宿泊して、心身のケアや育児サポートを行う。利用期間は7日以内。 ②訪問（アウトリーチ）型 助産師などの支援者が利用者の自宅に赴き、個別に心身のケアや育児サポート等を行う。 【サポート内容】 授乳相談・授乳介助・乳房ケア・沐浴指導・身体計測等			財源の内訳（単位：千円）		
	出産後の母親の身体的回復・心理的安定を図ることで、母子とその家族の子育てを支援する。			分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				使用料手数料		
				国費	176	
				県費		
				市債		
				その他	27	
				一般財源	180	
				R3予算額	383	
				R2当初予算額		
			R2現計予算額			
			増減額	383		
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況 妊娠・出産包括支援事業補助金 176千円 保健衛生費雑入(自己負担金) 27千円 備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実	
決算額又は決算見込額(千円)		/				
従事職員数【人工】						
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)						
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)				単位		単位
単位当たりコスト(円)						

事業区分	継続	事業名	健康ポイント関連事業																																	
所管課	健康増進課		(健康福祉部)																																	
			宇陀市一般会計予算																																	
事業の目的	健康づくりに関する事業の参加に対して健康ポイントを付与することで、健康づくりへの関心を高める。			区分	No.	区分名																														
				款	4	衛生費																														
				項	1	保健衛生費																														
				目	4	健康づくり費																														
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）																																		
根拠条例等																																				
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援																																			
R3年度事業の概要	健康ポイントに対する健康グッズ等の記念品の購入、健康ポイントカード等の印刷。			財源の内訳 (単位：千円)																																
	<p style="text-align: center;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費（記念品等）</td> <td>698</td> </tr> <tr> <td>需用費（チラシ等印刷）</td> <td>161</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>894</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	報償費（記念品等）	698	需用費（チラシ等印刷）	161	役務費	35	合計	894	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>894</td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>894</td></tr> <tr><td>R2当初予算額</td><td>1,185</td></tr> <tr><td>R2現計予算額</td><td>1,185</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 291</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	894	R3予算額	894	R2当初予算額	1,185	R2現計予算額	1,185	増減額
科目	金額																																			
報償費（記念品等）	698																																			
需用費（チラシ等印刷）	161																																			
役務費	35																																			
合計	894																																			
分担金負担金																																				
使用料手数料																																				
国費																																				
県費																																				
市債																																				
その他																																				
一般財源	894																																			
R3予算額	894																																			
R2当初予算額	1,185																																			
R2現計予算額	1,185																																			
増減額	▲ 291																																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	自分自身の健康づくり活動に対するの努力とその成果を健康ポイントとして貯め、抽選によって景品があたりというインセンティブ効果を狙って健康づくりに対する関心を高める。																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>健康ポイント</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R1年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募実人数</td> <td>478人</td> <td>504人</td> <td>544人</td> <td>614人</td> </tr> <tr> <td>応募件数</td> <td>1281件</td> <td>1621件</td> <td>1738件</td> <td>2171件</td> </tr> </tbody> </table>				健康ポイント	28年度	29年度	30年度	R1年度	応募実人数	478人	504人	544人	614人	応募件数	1281件	1621件	1738件	2171件																	
健康ポイント	28年度	29年度	30年度	R1年度																																
応募実人数	478人	504人	544人	614人																																
応募件数	1281件	1621件	1738件	2171件																																
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)			特定財源の状況																															
決算額又は決算見込額 (千円)	977	1,132																																		
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																		
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																																		
総事業費：人件費含む (千円)	2,577	2,732																																		
活動指標名	ポイントカード応募数																																			
活動指標の算式	-																																			
活動指標の実績(見込)	2,171	単位	枚	1,600	単位	枚																														
単位当たりコスト (円)	1,187	1,708			備考																															
<p>&lt;予算案重点事業&gt; 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現</p>																																				

事業区分	新規	事業名	<b>地域医療体制構築事業</b>																								
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																								
事業の目的	開業医の閉院が相次ぎ医療機関が減少するなか、閉院した地域の住民の受診行動の実態を知り、必要な施策を明確にする。		区分	No.	区分名																						
			款	4	衛生費																						
			項	1	保健衛生費																						
			目	4	健康づくり費																						
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）																									
根拠条例等																											
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実																										
R3年度事業の概要	<地区実態調査> 大宇陀地域の70歳以上、約2000人にアンケート調査を行う。		(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>346</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>376</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	旅費	30	役務費	346	合計	376														
	科目	金額																									
旅費	30																										
役務費	346																										
合計	376																										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	アンケート調査により、地域の住民の受診行動の実態を知ること、地域医療体制の構築に繋げる。		財源の内訳 (単位：千円) <table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金 負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料 手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>376</td> </tr> <tr> <td>R3予算額</td> <td>376</td> </tr> <tr> <td>R2 当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>376</td> </tr> </tbody> </table>			分担金 負担金		使用料 手数料		国 費		県 費		市 債		その他		一般財源	376	R3予算額	376	R2 当初予算額		R2 現計予算額		増減額	376
分担金 負担金																											
使用料 手数料																											
国 費																											
県 費																											
市 債																											
その他																											
一般財源	376																										
R3予算額	376																										
R2 当初予算額																											
R2 現計予算額																											
増減額	376																										
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況																								
決算額又は決算見込額 (千円)																											
従事職員数【人工】																											
人件費 (人工×8,000千円)																											
総事業費：人件費含む (千円)																											
活動指標名																											
活動指標の算式																											
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考																						
単位当たりコスト (円)																											
			<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実																								

事業区分	継続	事業名	ウェルネス運動事業															
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算															
事業の目的	健康づくりのための運動（有酸素・ストレッチ・筋トレ等）をバランスよく含んだ内容にプラスして、脳を活性化させるシナプソロジー（二つのことを同時に行うこと）を含んだ脳と身体の運動を行うことで、健康寿命の延伸につなげる。 ICTの活用により自宅で受講でき、コロナ禍であっても感染拡大状況に左右されず運動を継続できる。またZOOMアプリを活用し、自宅にしながら講師、参加者との交流を図る。		区分	No.	区分名													
			款	4	衛生費													
			項	1	保健衛生費													
			目	4	健康づくり費													
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）																
根拠条例等																		
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援																	
R3年度事業の概要	いきいきリモート運動教室はZOOMを活用した教室である。 参加条件はZOOMへの通信が可能な者で接続料は参加者負担とする。ZOOMホストは講師と事務局の共同とし、講師は保健センターのスペースを使用し参加者はそれぞれ自宅からZOOMに入室する。		財源の内訳 (単位：千円)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>504</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>637</td> </tr> </tbody> </table>		(単位：千円)		科目	金額	報償費	504	需用費	42	役務費	58	使用料及び賃借料	33	合計	637	分担金負担金	
(単位：千円)																		
科目	金額																	
報償費	504																	
需用費	42																	
役務費	58																	
使用料及び賃借料	33																	
合計	637																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	高齢者と言われる65歳以前から運動習慣をもつことや脳を活性化することが健康寿命の延伸につながる。認知症、転倒、骨折など要介護状態になる原因を予防する教室として開催する。		使用料手数料															
			国費															
			県費															
			市債															
			その他		275													
			一般財源		362													
			R3予算額		637													
			R2当初予算額		665													
R2現計予算額		665																
増減額		▲ 28																
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況															
決算額又は決算見込額 (千円)	733	665	雑入(運動教室受講料) 275千円															
従事職員数【人工】	0.30	0.30																
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400																
総事業費：人件費含む (千円)	3,133	3,065																
活動指標名	参加延べ人数																	
活動指標の算式	—																	
活動指標の実績(見込)	1,046	単位	人	333	単位	人												
単位当たりコスト (円)	2,995		9,204															
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																	

事業区分	継続	事業名	おはようラジオ体操事業					
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算					
事業の目的	ラジオ体操は子どもから高齢者まで、ほとんどの人が知っていて、音楽があれば指導者がいなくてもいつでもどこでも実施できる。 誘い合っすることで運動の継続になり、コミュニケーションやお互いの安全の確認ができ、健康効果と地域のつながりを強める。 自治会・まちづくり協議会を中心に、ラジオ体操の効果を啓発する。			区分	No.	区分名		
				款	4	衛生費		
				項	1	保健衛生費		
				目	4	健康づくり費		
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）						
根拠条例等								
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援							
R3年度事業の概要	地域でのラジオ体操普及を目的に、ラジオ体操を継続的に実施する自治会、まちづくり協議会に補助金10,000円を交付する。のぼり、正しいラジオ体操の本（DVD）、出席カードなどを配布する。  需用費 20千円 役務費 9千円 負担金、補助金 450千円			財源の内訳 (単位：千円)				
				分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	【ラジオ体操の効果】 ・身体活動を高める。 ・朝早くから起きることで生活リズムが整えられ、活動的になる。 ・同じ場所、同じ体操をすることでソーシャルキャピタルが高まる。 ・地域の人達と顔を合わせることで見守りにつながる。			使用料手数料				
				国費				
				県費				
				市債				
				その他				
				一般財源	479			
				R3予算額	479			
				R2当初予算額	479			
				R2現計予算額	479			
				増減額				
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況					
決算額又は決算見込額 (千円)	432	508						
従事職員数【人工】	0.20	0.20						
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600						
総事業費：人件費含む (千円)	2,032	2,108						
活動指標名	実施箇所数			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現				
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	42	単位	箇所			41	単位	箇所
単位当たりコスト (円)	48,381		51,415					

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	いきいき百歳体操補助金						
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市一般会計予算						
事業の目的	地域包括ケアシステムの構築を推進するため、要介護認定の35%を占める不活発病といわれる筋骨格系の病状の悪化を防ぐため、地域で高齢者が主体となって集い、筋力・バランス・柔軟性・持久力の向上を図るいきいき百歳体操を行うことで、閉じこもり予防と更なる健康状態の改善と見守りなどコミュニティの形成につなぐことを目的とする。		区分	No.	区分名				
			款	4	衛生費				
			項	1	保健衛生費				
			目	4	健康づくり費				
事業	102	本庁健康づくり費（いきいき百歳体操事業）							
根拠条例等	介護保険法								
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援								
R3年度事業の概要	地域の集会所等で、地域住民が主体となって5人以上の高齢者等が週1回以上集まって、体操DVDを見ながら約40分間椅子に座り筋力・バランス・柔軟性・持久力の向上を中心とした運動を行う。その際に使用するDVDプレーヤー・テレビ・椅子・運動用の錘等会場設営に係る費用など、住民主体で運動を始める応援として初回のみ補助金を支出する。説明会及び測定開始時には医療介護あんしんセンターから指導を行う。（1箇所1回限り） （単位：千円）		財源の内訳（単位：千円）						
			分担金負担金						
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	高齢者が、自主的に地域で集い、筋力アップを中心とした運動を行うことで高齢者個々の介護予防を図り健康寿命の延伸、閉じこもりの防止、互いの見守りを行うとともに、コミュニティの形成に繋げる。また介護保険や医療保険の支出の抑制に繋いでいく。 （単位：箇所）		使用料手数料						
			国費						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30,000円×20か所</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>		内容	金額	30,000円×20か所	600	県費		
内容	金額								
30,000円×20か所	600								
			市債						
			その他						
			一般財源	600					
			R3予算額	600					
			R2当初予算額	600					
			R2現計予算額	600					
			増減額						
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況					
決算額又は決算見込額（千円）	344	600							
従事職員数【人工】	1.00	1.00							
人件費（人工×8,000千円）	8,000	8,000							
総事業費：人件費含む（千円）	8,344	8,600							
活動指標名	申請箇所数								
活動指標の算式	—								
活動指標の実績(見込)	14	単位	箇所	15	単位	箇所			
単位当たりコスト（円）	596,000		573,333		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現				



事業区分	継続	事業名	不妊治療費助成事業							
所管課	健康増進課		(健康福祉部)							
事業の目的 急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不妊に悩む夫婦の負担の軽減を図ることを目的とする。			宇陀市一般会計予算							
			区分	No.	区分名					
			款	4	衛生費					
			項	1	保健衛生費					
			目	4	健康づくり費					
事業	103	本庁母子健康づくり費（不妊・不育治療費助成事業）								
根拠条例等	宇陀市一般不妊治療・不育症治療費助成金交付要綱									
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実									
R3年度事業の概要	一般不妊治療に要する経費について、1年間で5万円を上限として助成する。 50千円×15組=750千円			財源の内訳 (単位：千円)						
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) 不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進に繋げる。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>不妊治療</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>申請者数</td> <td>9件</td> <td>13件</td> </tr> </table>			不妊治療	H30	R1	申請者数	9件	13件	分担金負担金
不妊治療				H30	R1					
申請者数	9件	13件								
			使用料手数料							
			国費							
			県費							
			市債							
			その他							
			一般財源	750						
			R3予算額	750						
			R2 当初予算額	600						
			R2 現計予算額	600						
			増減額	150						
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)							
決算額又は決算見込額 (千円)		426	600							
従事職員数【人工】		0.10	0.10							
人件費 (人工×8,000千円)		800	800							
総事業費：人件費含む (千円)		1,226	1,400							
活動指標名		助成金受給者数								
活動指標の算式		-								
活動指標の実績(見込)		13	単位	人	16					
単位当たりコスト (円)		94,308	87,500							
		特定財源の状況								
		備考								
		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実								

事業区分	継続	事業名	不育症治療費助成事業			
所管課	健康増進課		(健康福祉部)			
<b>事業の目的</b> 急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	1	保健衛生費	
			目	4	健康づくり費	
事業	##	本庁母子健康づくり費 (不妊・不育治療費助成事業)				
根拠条例等	宇陀市一般不妊治療・不育症治療費助成金交付要綱					
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実					
R3年度事業の概要	不育症治療に要する経費について、1年間で10万円を上限として助成する。 100,000円×1組=100千円			財源の内訳 (単位：千円)		
	<b>事業の目標・成果</b> (これまでの成果, 今後の見通し) 不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減をはかることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進につなげる。			分担金負担金		
使用料手数料						
国費						
県費						
市債						
その他						
一般財源				100		
R3予算額				100		
R2 当初予算額	100					
R2 現計予算額	100					
増減額						
<b>事業のコスト</b>			令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)	79		100			
従事職員数【人工】	0.10		0.10			
人件費 (人工×8,000千円)	800		800			
総事業費：人件費含む (千円)	879		900			
活動指標名	助成金受給者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	1	単位	人	1	単位	人
単位当たりコスト (円)	879,000		900,000			
			特定財源の状況			
			備考			<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

事業区分	継続	事業名	地域医療体制推進における寄附講座負担金			
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	宇陀地区をはじめ東部中山間地域の開業医の高齢化及び減少が進み、宇陀地域の医療資源が乏しくなっている。宇陀市では、宇陀地域の一次医療を補完すること、また、地域包括ケアシステムの推進のため、在宅医療、介護の連携には内科系の医師が必要不可欠である。これらを踏まえ、宇陀市と奈良県立医科大学との間で、寄附講座の開設により医師の派遣を受け、宇陀地区の地域医療体制を推進する。		区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	1	保健衛生費	
			目	6	病院費	
事業	1	病院費				
根拠条例等	地方公営企業法第17条の2					
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実					
R3年度事業の概要	(負担金) 派遣医師の人件費相当分 20,000千円		財源の内訳 (単位:千円)			
	宇陀地域に今後必要となる医療提供体制の構築を支援するための研究及び、診療に従事する若手医師や研修医の教育等を目的に寄附講座を設置する。 <b>【取組の効果】</b> ①東和医療圏における救急患者の円滑な受け入れ ②急変時の患者受け入れ等、高齢化が進む開業医や診療所に従事する医師に対する支援 ③在宅医療や軽症の救急患者の対応等、地域医療を経験する場を若い医師や研修医に提供 ④診療所や介護施設との連携による地域包括システム構築を支援		分担金負担金			
使用料手数料						
国費						
県費						
市債						
その他			20,000			
一般財源						
R3予算額			20,000			
R2当初予算額	20,000					
R2現計予算額						
増減額						
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)		18,000	20,000			
従事職員数【人工】		0.30	0.30		ふるさと応援基金繰入金 20,000千円	
人件費 (人工×8,000千円)		2,400	2,400			
総事業費:人件費含む (千円)		20,400	22,400			
活動指標名		/				
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)					単位	単位
単位当たりコスト (円)						
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実				

事業区分	継続	事業名	生ごみ処理機等購入助成事業					
所管課	環境対策課		(市民環境部)					
事業の目的	環境衛生事業について、循環型社会の構築として、一般家庭の生ごみの減量・資源化の促進として「生ごみ処理機」・「コンポスト」の普及を促進する。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	4	衛生費	
					項	1	保健衛生費	
目	7	環境衛生費						
事業	1	本庁環境衛生費						
根拠条例等	宇陀市家庭用生ごみ処理機及び処理容器設置費補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみの適正処理の推進							
R3年度事業の概要	家庭用生ごみ処理機 305千円 〔内訳〕 コンポスト・・・1件 3千円 EMボカシ・・・1件 2千円 生ごみ処理機・・・10件 300千円			財源の内訳 (単位：千円)				
	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量化・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果 生ごみの減量化及び資源化が図れる。 平成19年度から平成元年度までに218件が設置されている。  平成19年度・・・25件    平成20年度・・・40件 平成21年度・・・35件    平成22年度・・・16件 平成23年度・・・14件    平成24年度・・・18件 平成25年度・・・15件    平成26年度・・・13件 平成27年度・・・13件    平成28年度・・・10件 平成29年度・・・3件    平成30年度・・・5件 令和元年度・・・11件			分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 市債 その他 305 一般財源 R3予算額 305 R2 当初予算額 103 R2 現計予算額 103 増減額 202				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)								
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)					
決算額又は決算見込額 (千円)		162	103					
従事職員数【人工】		0.20	0.20					
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600					
総事業費：人件費含む (千円)		1,762	1,703					
活動指標名		助成件数						
活動指標の算式		—						
活動指標の実績(見込)		11	単位	件	7	単位	件	
単位当たりコスト (円)		160,182		243,286				
		特定財源の状況						
		ふるさと応援基金繰入金 305千円						
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実						

事業区分	継続	事業名	集団資源回収助成事業			
所管課	環境対策課		(市民環境部)			
			宇陀市一般会計予算			
事業の目的	ごみの減量や資源循環型のまちづくりを行うため、資源の再利用を促進するため、集団資源回収助成制度を実施する。			区分	No.	区分名
				款	4	衛生費
				項	1	保健衛生費
				目	7	環境衛生費
事業	1	本庁環境衛生費				
根拠条例等	宇陀市集団資源回収助成金交付要綱					
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみの適正処理の推進					
R3年度事業の概要	宇陀市内の登録団体は50団体あり、集団資源回収の報告を受け、1kg当たり3円の助成金を交付している。 令和2年度は、回収量550,000kgを見込んでいる。			財源の内訳 (単位：千円)		
	令和元年度 48団体			分担金 負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果			使用料 手数料		
	平成22年度	664,385kg	助成金・・・1,993,155円	国 費		
	平成23年度	611,560kg	助成金・・・1,834,680円	県 費		
	平成24年度	583,090kg	助成金・・・1,749,270円	市 債		
	平成25年度	583,045kg	助成金・・・1,749,135円	その他	1,530	
	平成26年度	574,320kg	助成金・・・1,722,960円	一般財源		
	平成27年度	574,350kg	助成金・・・1,723,050円	R3予算額	1,530	
	平成28年度	543,180kg	助成金・・・1,629,540円	R2 当初予算額	1,560	
	平成29年度	533,610kg	助成金・・・1,600,830円	R2 現計予算額	1,560	
	平成30年度	509,675kg	助成金・・・1,529,025円	増減額	▲ 30	
令和元年度	476,570kg	助成金・・・1,429,710円				
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	1,429	1,560		ふるさと応援基金繰入金 1,530千円		
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	3,029	3,160				
活動指標名	回収量					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	476,570	単位	kg	510,000	単位	kg
単位当たりコスト (円)	6		6			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実					

事業区分	継続	事業名	環境美化活動事業			
所管課	環境対策課		(市民環境部)			
			宇陀市一般会計予算			
事業の目的	ごみゼロに向け、市民により周辺道路等の美化清掃活動の支援を行い清掃ボランティア団体の育成や地域住民の清掃活動を支援し、環境に配慮したまちづくりを行う。			区分	No.	区分名
				款	4	衛生費
				項	2	清掃費
				目	1	清掃総務費
事業	1	清掃総務費				
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
総合計画	基本計画 5-1-1 自然環境の保全・活用					
R3年度事業の概要	前年度に引き続き各自治会等の参加のもと、地域住民の清掃活動を支援していく。 毎年、6月を強調月間とし、各地域で清掃活動に取り組んでいる。			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金 負担金		
事業の 目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市民自らが河川や森林などの自然環境を守る意識の高揚を図ると共に不法投棄の防止に努め、自然環境保全に関するマナーや意識の向上を目標とする。 成果 平成21年度より毎年環境美化月間(6月)に併せて、市内統一美化活動としてごみゼロ事業を行っている。活動を通じて環境美化や環境問題に対する意識の高揚を図る。事業の実施に伴い、市民の自主的発案で地域協議会等による美化活動も行われている。 令和2年度では新型コロナウイルス感染防止のため統一活動は実施せず、自治会単位で活動。参加団体64団体参加人数3,088人であった。			使用料 手数料		
				国 費		
				県 費		
				市 債		
				その他	691	
				一般財源		
				R3予算額	691	
				R2 当初予算額	870	
				R2 現計予算額	870	
				増減額	▲ 179	
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	812	352	ふるさと応援基金繰入金 691千円			
従事職員数【人工】	0.40	0.40	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5.自然豊かなまち 1.豊かな自然環境の保全・活用			
人件費 (人工×8,000千円)	3,200	3,200				
総事業費：人件費含む (千円)	4,012	3,552				
活動指標名	参加人数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	9,088	単位 人	3,088	単位 人		
単位当たりコスト (円)	441		1,150			

事業区分	新規	事業名	宇陀クリーンセンター設備更新事業			
所管課	宇陀クリーンセンター (市民環境部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。当施設は稼働後23年が経過しており、機械設備の修繕補修箇所が増加している。この状況の中、老朽化により緊急停止等で廃棄物処理が滞る事態に陥ることを未然に防ぎ、法令等で定められている基準値を遵守し、安定した処理を行うことを目的として設備更新を実施する。			区分	No.	区分名
				款	4	衛生費
				項	2	清掃費
				目	2	じん芥処理費
事業	1	本庁じん芥処理費 (宇陀クリーンセンター)				
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみの適正処理の推進					
R3年度事業の概要	通常の管理運営業務に併せて発生する、緊急性の高い機械設備更新である。 [令和3年度 更新内容] 焼却炉本体 後燃焼装置更新 (2号炉) 通風設備 白煙防止用空気予熱器 伝熱管更新 受入供給設備 ごみクレーン整備 計装設備 排ガス分析計更新 等			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和9年度末まで稼働期間の延長が決定したことにより、3年を目処に緊急性の高い機器から更新及び補修を実施することにより、関係法令を遵守し安定した処理を行う。			使用料手数料		
				国費		
				県費		
				市債	267,200	
				その他		
				一般財源	6,700	
				R3予算額	273,900	
				R2当初予算額		
R2現計予算額	79,530					
増減額	273,900					
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)		79,530	合併特例債 267,200千円			
従事職員数【人工】		2.00	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実			
人件費 (人工×8,000千円)		16,000				
総事業費：人件費含む (千円)		95,530				
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)			単位	単位		
単位当たりコスト (円)						



事業区分	継続	事業名	合併処理浄化槽整備事業		
所管課	環境対策課 (市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されていることから、快適で潤いのある生活環境を公共用水域の水質保全のため、合併処理浄化槽設置事業を推進する。		区分	No.	区分名
			款	4	衛生費
			項	2	清掃費
			目	3	合併処理浄化槽整備事業費
事業	1	本庁合併処理浄化槽整備事業費			
根拠条例等	宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱				
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上				
R3年度事業の概要	下水道処理区域の見直し等により、合併処理浄化槽整備区域を拡大し整備を進めている。		財源の内訳 (単位：千円)		
	5人槽・・・5基 332,000円×5基= 1,660,000円 7人槽・・・15基 414,000円×15基= 6,210,000円 10人槽・・・1基 548,000円×1基= 548,000円 7人槽・・・1基(市単) 414,000円×1基= 414,000円 小附一区地区追加 7人槽・2基 414,000円×2基+586,000円×2基=2,000,000円		分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	生活水準の向上と自然環境の保全を目的として、平成27年度からの5ヵ年計画により整備率を43%を目標とする。令和元年度の設置数は23基で、整備率は39%になる。又、令和3年度の設置数については、5人槽が5基、7人槽が18基、10人槽が1基合計24基を予定する。		使用料手数料		
	令和元年度実績		国費	3,081	
	5人槽・・・7基	補助金額・・・2,160千円	県費	3,081	
	7人槽・・・14基	補助金額・・・5,589千円	市債		
	10人槽・・・2基	補助金額・・・2,247千円	その他		
			一般財源	4,670	
			R3予算額	10,832	
			R2当初予算額	10,832	
		R2現計予算額	10,832		
		増減額			
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	10,003	7,460	循環型社会形成推進交付金 3,081千円 合併処理浄化槽設置事業費補助金 3,081千円		
従事職員数【人工】	0.60	0.60	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実		
人件費 (人工×8,000千円)	4,800	4,800			
総事業費：人件費含む (千円)	14,803	12,260			
活動指標名	設置基数				
活動指標の算式	-				
活動指標の実績(見込)	23	20			
単位当たりコスト (円)	643,609	613,000			